

1-1 現行の都市計画マスタープランにおける視点・課題等

世界都市構想における課題

- 安全な都市**
 - 市民生活の安定と都市機能の保全
 - 防災対策
 - ライフラインの確保
 - 緑地・公園の確保
- 都市機能の充実**
 - 中枢基幹都市
 - 都市基盤の整備
 - 文化伝統と調和した発展
 - 企業活動に即応した発展
 - 交通体系の整備
- 豊かな福祉**
 - バリアフリー化
 - 福祉・健康・医療サービスの充実
 - 善隣館活動の充実
 - 個性的なコミュニティの維持、形成
- 都市環境の保全**
 - 景観条例
 - こまちなみ保存条例
 - 金沢のアイデンティティの強化
- 学術・文化の高揚**
 - 「古いもの」と「新しいこと」の間での競争・交渉
 - 生涯学習による文化創造
 - 学術研修技術開発の重要性
- 新たな発展**
 - 情報社会化
 - アジア・太平洋地域との交流
 - 優位性を継承したインフラ整備
 - 都市個性の充実

課題整理のための4つの視点

- 日本海側の
中枢基幹都市
- 特有な歴史・
文化・伝統
- 地勢の多様性
- 高い連携意識に
基づくまちづくり

都市計画の課題

- 道路・交通**
 - ・ 骨格的道路網の早期整備
 - ・ ハード、ソフトをからめた交通渋滞対策
 - ・ 歩行者交通ネットワーク整備
- 公共交通体系**
 - ・ 公共交通体系の整備
 - ・ 魅力ある公共交通機関およびシステムの確立
- 都市拠点の形成**
 - ・ 再開発事業を中心とした駅東都心軸の整備の推進
 - ・ 駅西新都心にふさわしい土地利用誘導ならびに都市施設の整備
 - ・ 跡地利用を含めた中心市街地の活性化
- 土地利用の適正誘導**
 - ・ 大規模未利用地の基盤整備と適正な土地利用の誘導
 - ・ 市街化調整区域の適正な土地利用の規制・誘導
- 都市の不足公共施設(大規模な公共施設)**
 - ・ スポーツ施設等の充実
- 都心部の市街地特性**
 - ・ 高密度な市街地特性に配慮した基盤整備
 - ・ 中心市街地に残る細街路の特性の維持と地区住民の生活利便性の向上
 - ・ 歴史的構造と調和のとれた景観形成
- 中心市街地の空洞化**
 - ・ 旧市街地の建物更新(空洞化)に対応した土地利用の検討
 - ・ 人口減少および高齢化に対応した地区の活性化
- 水と緑**
 - ・ 豊かな自然環境の維持・保全
 - ・ 河川、用水網の親水空間の活用
 - ・ 公園緑地の整備推進
- 都市防災**
 - ・ 複雑な地形に対応した根本的防災対策
 - ・ 伝統的なまちなみ保存と都市防災対策の両立
- 都心部の市街地特性(金沢の独特な住商工混在地区)**
 - ・ 住商工混在地区の維持・保全
- 都市防災(身近な都市防災)**
 - ・ 消防団等の既存組織の拡充
 - ・ 身近な自主防災組織の確立と連帯意識の向上
- 都市の不足公共施設(身近な公共施設)**
 - ・ 高齢者福祉施設等の拡充

都市づくりの基本的なテーマ

金沢の誇るべき貴重な個性の維持・発展と都市基盤の充実により、世界の中で独特の輝きを放つ

「世界都市金沢」の実現

都市づくりの7つの目標

- （ 歴史・文化・伝統を活かしたまちづくり ）
- （ 活力と個性豊かな特徴あるまちづくり ）
- （ 質の高い住環境の形成をめざすまちづくり ）
- （ 総合交通体系の確立による安全で快適なまちづくり ）
- （ 自然と共生するまちづくり ）
- （ 高齢者や障害者が安心して住める人にやさしいまちづくり ）
- （ 災害に強いまちづくり ）

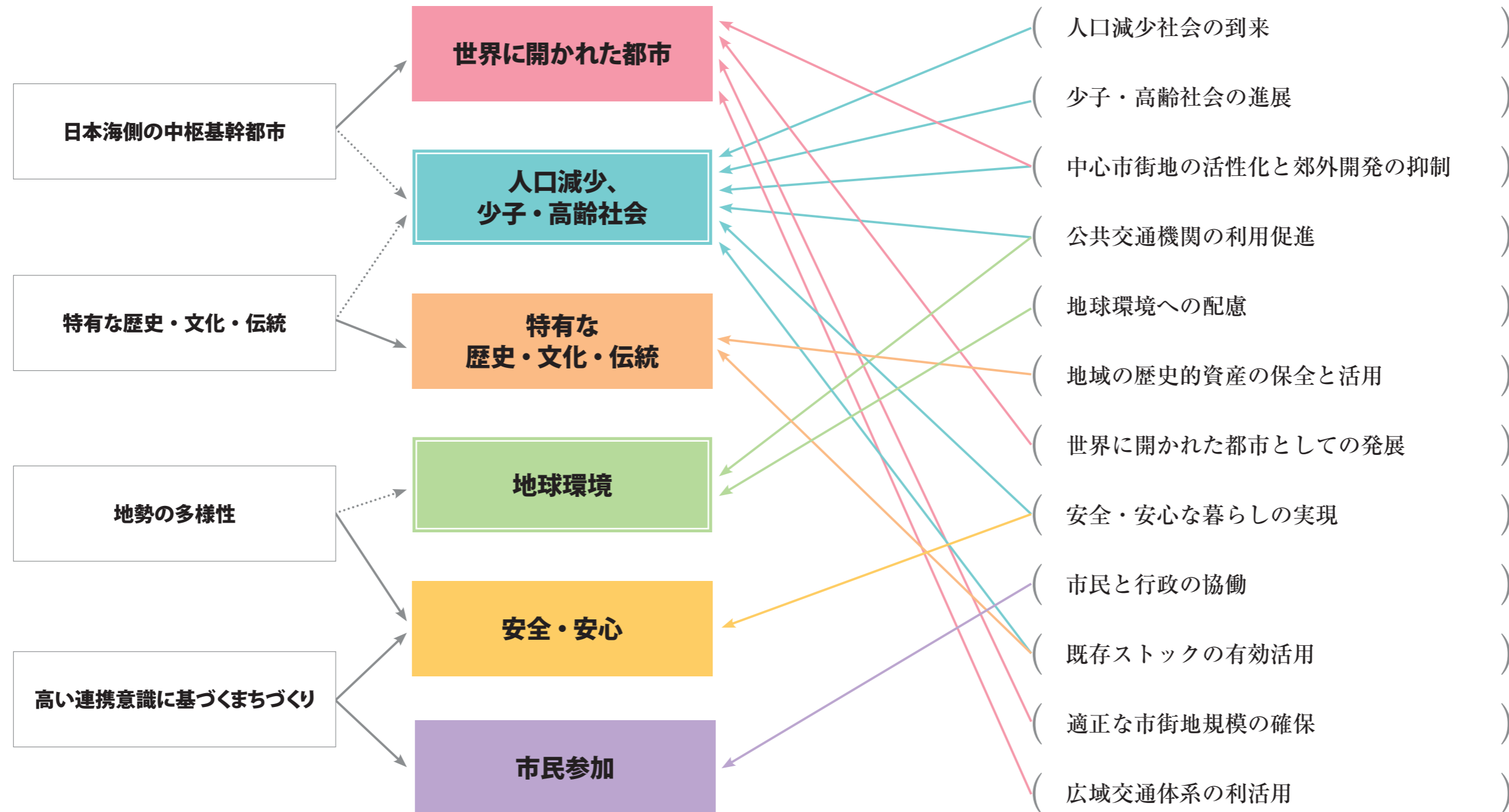
1-2 今回の改訂にあたっての視点

都市計画マスタープランの改訂にあたっての視点については、現在の都市計画マスタープランに示される視点に、「時代の潮流」「上位関連計画」及び「市民意向」から、新たに考慮すべき要素を加味して抽出しました。

現在の都市計画マスタープランに示される
課題整理のための4つの視点

改訂都市計画マスタープランにおける
課題整理のための視点

時代の潮流、上位関連計画、市民意向
から考慮すべき要素



※二重枠は、近年特に注目されつつある視点

1-3 今回の改訂にあたっての課題

都市計画マスタープランの改訂にあたっての課題の抽出については、当初都市計画マスタープランに示される都市計画の課題に対するこれまでの取り組み評価を踏まえつつ、6つの視点に基づいて、継続して取り組む課題ならびに新たに取り組むべき課題を抽出しました。

青：継続する課題 橙：新たな課題 ◎印：市民意向調査結果からも裏づけられる課題

視点：世界に開かれた都市

整いつつある都市基盤の有効活用

- | | |
|---------------------------------------|---|
| <p>土地利用</p> <p>都市基盤</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 北陸新幹線金沢開業を見据えた適正な土地利用の誘導 ◎ 中心市街地活性化基本計画に基づく活性化施策の推進 ◎ 駅西都心軸を中心にした建物立地誘導と賑わいの創出 ◎ 観光・レクリエーション基盤の整備 |
| <p>交通施設等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 外環状道路（海側幹線）の早期整備、内・中環状道路の完成 ○ 東海北陸自動車道へのアクセス道路整備の促進 ◎ 歩行者、公共交通を優先するまちづくりの推進 ○ 駅西広場の再整備 ○ 金沢港の整備充実と臨港地区の基盤整備 |
| <p>公共公益施設</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◎ 生涯学習施設・社会体育施設などの充実 |

視点：人口減少、少子・高齢社会

都市の機能の集約化と質の向上

- | | |
|----------------------|--|
| <p>土地利用</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◎ 適正な市街地規模への誘導 ○ まちなかにおける定住の促進と低未利用地の活性化 ○ 歴史性に配慮した低層戸建て住宅供給の促進 ○ 市街化調整区域の適正な土地利用の規制・誘導と集落機能の維持 ○ 周辺市町村との連携による土地利用適正化の推進 |
| <p>都市基盤</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◎ 中心市街地活性化基本計画に基づく活性化施策の推進 ◎ 残存する大規模未利用地の基盤整備 |
| <p>交通施設等</p> | <ul style="list-style-type: none"> ◎ 新交通戦略などに基づく交通施策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・歩けるまちづくりの推進 ・マイカーから公共交通への利用転換 ・ゾーン特性に応じた交通体系の整備 ・公共交通重要路線における一定のサービス水準の確保 ・パーク&ライド駐車場の計画的配置 |
| <p>公共公益施設</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○ 既存施設を有効に活用したまちづくりの展開 ◎ 高齢者福祉施設の拡充と既成市街地への誘導 |

視点：特有な歴史・文化・伝統

金沢特有の個性の発揮

- 交通施設等 ○ 広見などのコミュニティ空間の保存と活用
- 公園緑地 ◎ 歴史文化を活かした公園緑地の整備
- 都市環境 ○ 景観形成基本計画などに基づく景観施策の推進
 (「景観計画区域」及び「景観地区」の位置づけ)
- ◎ 世界文化遺産登録を視野に入れた歴史的文化遺産の保全と周辺環境の整備
- 歴史的文化遺産としての用水の保全と整備
- ◎ 都市防災に配慮した伝統的なまちなみの保存
- ◎ 建築物高さの混在解消
- ◎ 川や斜面緑地など金沢固有の地形・自然の保全

視点：地球環境

都市と環境との共生

- 土地利用 ○ 農林業の充実等による都市周辺の農地や山林の環境維持
- ◎ 海・山・川など自然環境の保全
- 交通施設等 ◎ 新交通戦略などに基づく交通施策の推進
 - ・歩けるまちづくりの推進
 - ・マイカーから公共交通への利用転換
 - ・ゾーン特性に応じた交通体系の整備
 - ・公共交通重要路線における一定のサービス水準の確保
 - ・パーク&ライド駐車場の計画的配置
- 公園緑地 ◎ 地域住民の憩いの場となる身近な公園緑地の整備
- 街路樹や敷地内植栽による都市内緑化の推進

視点：安全・安心

安全・安心な暮らしの確保

交通施設等

- ◎ 生活道路の整備促進
- ◎ 交通安全対策の充実
- ◎ バリアフリー化の促進
- 地区ごとの歩けるまちづくりの推進

安全・安心

- 計画的な防災まちづくりの推進
- ◎ 避難場所や防災施設の確保、整備
- 耐震改修促進など、木造密集地区における防災性の改善
- 自主防災組織の充実と市民防災意識の向上
- 水害、土砂崩れなどの災害予防対策の推進

視点：市民参加

市民のまちづくり参加意識の向上

安全・安心

- 自主防災組織の充実と市民防災意識の向上

市民参加

- まちづくり協定など固有のまちづくりルールの普及推進
- ◎ 情報公開の充実などによる市民のまちづくりに対する意識の向上
- まちづくりの担い手の育成と多様な市民活動、組織への支援